

運営

教会主体の神学教育・指導者育成（C-BTE）の主体・現場は各地域教会ですが、神学校はそのためのリソースセンターとして、必要な資料、人材、ネットワークを開発・提供します。さらに、牧師育成の神学的訓練のために「C-BTE アンテオケスクール」を開設しています。

また、C-BTE 紹介のセミナーや、多くの方に受講いただける各種の講義を開催しています。

神学校運営のためには、講師・スタッフの person 費、水道光熱費、セミナー等の行事費、等の経費が、年間 970 万円程必要です。そのうち 600 万円程が皆様の献金に支えられています。

*** 必要額：600 万円（毎年）**

* 指定項目：「運営費」

施設維持管理

現校舎は献堂 25 年を超え、各種設備・備品も献堂時の物が多く使われています。

経年劣化や汚れ、故障・破損などにより、近年は補修・交換の必要が増えています。今後はさらなる出費も予想されます。

<補修・交換の必要／可能性>

・雨漏り修繕（約 15 万円）・灯油 FF ヒーターの交換（15 台）・屋根の修繕塗装・駐車場排水の修繕・芝刈機の交換・他

また、増加する蔵書を収めるための書棚の追加が必要です。

*** 目標額：200 万円（2020 年まで）**

* 指定項目：「設備・補修基金」

C-BTE リソース

C-BTE が地域教会で活用されるためには、良質なテキストが必要です。既存のテキストは英文のため、翻訳のための人材と費用、時間がかかります。

さらに、日本の文化の中で教会を建て上げるためには、どうしても日本独自のテキストの執筆・刊行も必要になります。

現在は、「リーダーシップシリーズ」テキストの翻訳と、日本独自テキストの企画が進められています。

*** 目標額：100 万円（2020 年まで）**

* 指定項目：「C-BTE 基金」

その他

(1)蔵書購入・・・C-BTE リソースに限らず、各種神学資料の充実が神学校図書館の使命です。

* 指定項目：「図書基金」

(2) 寝具交換・・・当校施設は、クリスチャン学生のキャンプや、一時帰国宣教師の滞在等にも活用されています。また東日本大震災以降、現在も、被災地支援ボランティアの宿泊所として提供しています。傷んできた寝具の交換が必要です。

* 目標額：12 万円（1 万円×12 組）

* 指定項目：「ふとん献金」

●献金いただく際には、郵便振替または銀行振込をご利用ください。

・郵便振替「仙台バプテスト神学校」02290-1-7271

・銀行振込 ゆうちょ銀行 二二九店 当座 0007271

●上記課題に応じたご支援は、指定項目名と内訳額を明記ください。ご指定のない献金はすべて運営費にあてさせていただきます。